

ケーブルチェッカー

チェックしたいケーブルに接続して、本体ボタンを押すだけで、光ロスとメタル線の導通、短絡、混線が一度にチェックできます。(各メタル線に対して、断線・短絡検出可能)

レモ社製コネクタ (3Kコネクタ)、多治見無線電機社製コネクタ (OPSコネクタ) に対応した2タイプがあります。(弊社製の変換ケーブルや変換ユニットを組み合わせれば、本体一セットで、いろいろなコネクタに適應できます。詳しくは弊社販売代理店にお問い合わせください)

最長、1,000mまで測定が可能です。単3電池でご使用できます。

コンパクト設計

操作が単純

チェック結果が一目瞭然

Type : FMEC-S-S-1



OPS コネクタタイプ

Type : FMEC-LS-LS-1



レモコネクタタイプ

〈操作手順〉

- 1) ダイヤルにて光レベルの調整を行います。
 - 2) ケーブルに接続して、パワーボタンを押します。
 - 3) メタル線は、すべてグリーンであれば合格です。
 - 4) 光レベルは、緑色まで点灯していれば合格です。
- 黄色や赤色のみであれば、クリーニングや修理が必要と思われます。

〈テスト結果判別方法〉

- 光損失： NGレベル(-12 ~ -18dB)は赤色LEDで表示されます。
警告レベル(-6 ~ -12dB)は黄色LEDで表示されます。
正常レベル(-0 ~ -6dB)は緑色LEDで表示されます。
青色LEDは初期調整用です。
- メタル線： No.1のケース；アース線に接続不良がある場合、すべてのLEDが赤色で表示されます。
No.2のケース；電源線が短絡している場合1番と2番のLEDが赤色で表示されます(短絡している線が赤色LEDで表示されます)。

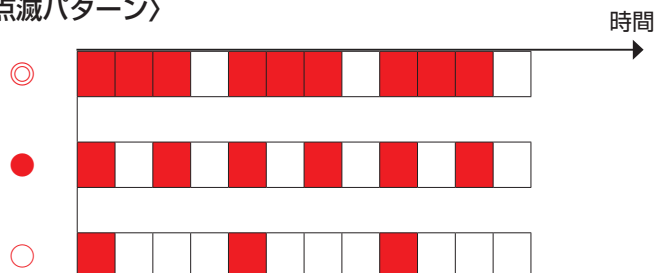
No.1 case

Pass	●	●	●	●
Fail	●	●	●	●
	1	2	3	4

No.2 case

Pass	●	●	●	●
Fail	●	●	●	●
	1	2	3	4

〈LED点滅パターン〉



LEDの点滅パターンはメタル線の異常を示します。
詳細はマニュアルを参照ください。